

2024年9月



全養サだより

全国養護教諭サークル協議会事務局

〒615-0071 京都市右京区山ノ内西裏町15-70

菱崎 尚美 TEL 090-9708-6678

<http://zenyousa.la.coccan.jp/>

この夏開催された「第52回全国養護教諭サークル協議会研究集会」へのご参加、ご協力ありがとうございます。この集会で得た元気とパワーで2学期が始まったことと思います。

来年の研究集会にむけても実行委員会を立ち上げます。第53回研究集会も一緒に盛り上げていきましょう！

1 第52回全国養護教諭サークル協議会研究集会

地域に根ざした健康教育の創造をめざして

～子どもをまんやかに 守り・育て・つながっていく～

(2024年8月4日)

参加人数：総数251名 (対面：139名 ・ オンライン：112名) ★ 大成功 !!



川崎太鼓仲間・響の太鼓の音で始まった第52回の研究集会。久しぶりの対面参加。最初から最後まで全養サらしい感動的な集会となりました。

今集会は、東日本ブロック実行委員会の主催で、東日本ブロックでの開催は第48回以来となります。サークル員の減少、運営側の人員不足、そしてコロナ禍を経て、様々な困難や課題がありました。事務局や研究推進委員、サークル代表者、実行委員が何度も話し合いを重ね、またOGの力も借りるとともに、日体大の野井教授や鹿野教授をはじめとする大学のスタッフの全面的な協力を得て、無事に開催することが出来ました。

全養サの継続、発展のために試み、取り組んできたこと

- ① 送信作業の効率化のために オープンチャットでの資料の共有（事務局会議、合同会議、代表者会議、実行委員会会議）をしました。
- ② ZOOMでの会議 遠方で集まりにくい時などにも、ZOOMを活用して会議を行いました。
- ③ 代表者会議での学習会 「50年のあゆみ」から「私が全養サで学んだこと、これからの全養サ」と題し、今まで全養サが大切にしてきたこと、またそれを継続する上での課題を話し合いました。
- ④ 基調提案の大切さやそれを創るプロセスを大事にしたいということで、基調提案検討委員会を立ち上げ、研究推進委員長を中心に基調提案を作成しました。
- ⑤ サークルでのレポートを十分に検討するために、研究推進委員と事務局が例会に参加し、共に議論しました。レポートを出すサークルがその分科会の司会や記録、会場係を担当することで、当日もよりレポートの内容を深められました。また近隣のサークルも一緒に分科会を担当したことでレポート検討について学ぶことができました。
- ⑥ 第3分科会では研推がないため、運営に工夫を凝らしました。討論の柱を立てず、参加者メモを活用し、参加者が主体的に討論に参加できるよう、参加型の分科会を目指しました。

9月の総括会議を受けて、今後の全養サ研究集会をどのようにしていくか、さらに検討を重ねる予定です。

感想 一部紹介

開会式、基調提案

基調提案では、子どもたちの課題と置かれている状況、世の中で私たちがぶれずに大切にしなければいけない視点を確認することができ、考えを整理でき、集會に臨める大切な時間だと感じています。レポートの書き方、討論の持ち方をこの大会で学び、サークルに持ち帰りたいと思います。和太鼓のエネルギー、とても熱く感じました。(岡山 小学校)

記念講演

目の前の子どもとどうやってかかわるか、話をしていくか頭の中のごちゃごちゃしていたものが整理されたように思えます。いろいろな立場の大人が、地域が、子どもたちをささえるような環境づくりをしていきたいと思いました。(子ども食堂ボランティア)



第1分科会

養護教諭が行う健康教育の意味を改めて考えることが出来ました。ご報告、ご意見はとても貴重でこれからも課題として考えて取り組んでいきたいと思います。子どもたちを大切に思う熱い思いをととても感じました。(広島)

第2分科会

日々子どもの視力低下については感じていましたが、今回のレポートで実態をつかみ分析していくことの大切さを学ぶことが出来ました。また視力低下はそれだけでなく、子どもの体の実態、生活、環境、社会が大きくかかわっていて、それらのことも合わせて考えていく必要があると気づくことができました。(神奈川 小学校)

第3分科会



先生方の実践にふれることができ大変勉強になりました。子どもたちの納得度を高めるための指導の工夫はどうしたらいいか改めて自身の指導の在り方を見直せました。保健室はどう考えて、どうありたいかを先生方に発信することのたいせつさも気づかせていただきました。(埼玉 小学校)

閉会集会

運営の皆さんのやり切った感の笑顔が印象的でした。

貴重な学びの機会をありがとうございました。

全体を通して

以前に参加した時に感じたのは、圧倒されるような立派で素晴らしい発表に腰が引けていましたが、今回はそうではなく、私たちが日常的に実践している小さな取り組みの中からも大切なものを皆で見つけ出していこうという雰囲気でも暖かな集会だったと思います。そして勇気づけられました。

*報告集が1月にはお手元に届く予定です。お楽しみに！！

2 サークル代表者会議 (2024年8月3日)

対面参加 15 サークル オンライン参加 4 サークル

- サークル代表者の紹介、事務局、研究推進委員からの経過報告、会計報告、予算案が提案されました。
- サークル聞き取りアンケートをまとめた「全養サ運動の成果と課題」について提案し、サークル活動を交流しました。(報告集に掲載されます。)
- 今回 新しい試みとして レポーターのサークルが分科会を担当し、その分科会を近隣の複数のサークルで担当しレポート検討をしたことについて、学びが深まってよかったとの感想をいただきました。
- サークル員を増やすためにどうしたらいいか話し合いました。

3 第53回全国養護教諭サークル協議会研究集会

日時 2025年8月10日(日)

サークル代表者会議は 8月9日(土)

場所 花園大学 (京都市中央区西ノ京壺ノ内町8-1)

実行委員 愛知、京都、大阪、神戸、宝塚、岡山かたつむり、岡山いちごつなぎ、山口、研究推進委員、事務局



事務局の新メンバーです ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

四戸岸 典子さん(東京芽の会)・中村貴恵美さん(個人会員) よろしくお願ひします！！